

嘔吐・下痢で受診後のケアアドバイス

★こんなことに注意してお子さんを見ていて下さい

- ・ 便の様子はどうですか？ 回数、におい、色(赤、黒、白)、性状は
- ・ 嘔吐の回数は増えていませんか？ 緑や黒、赤色の嘔吐はないですか？
- ・ おしっこの回数は減っていませんか？ おしっこの色が濃くなってきていませんか？
- ・ 顔色は悪くないですか？ 機嫌は良いですか？ 元気はありますか？

こんな時は再診してください！

- ✓ 泣いても涙が出ない
- ✓ 半日以上おしっこが出ない
- ✓ 呼吸が速く眠りがち
- ✓ 血便
- ✓ 顔色が悪い
- ✓ 1日6回以上の大量の水様便
- ✓ 緑、黒、赤色の嘔吐がある

ケアポイント

- 嘔吐した時
吐いたものが気管につまらないように、体を横向きにして下さい
- 下痢の時
おしり洗いは2回/日程度までにしましょう。あまり洗いすぎると皮膚のトラブルにつながります。ワセリンを塗るなど保護してあげてください
- 食事について
吐きけが強い時に飲食するとさらに吐くので、2時間程度は飲食を控えてください。嘔吐の間隔が長くなったら白湯やお茶、子どもイオン飲料等をスプーンに一杯から開始して下さい。食事は消化のよい物(リンゴ、バナナ、豆腐、お粥、うどん等)を与えて下さい。牛乳、柑橘類、乳製品、油の多い物はできるだけ避けましょう。母乳はOKです。
- 入浴はぐったいしていなければOKです
- お薬の飲ませかた
赤ちゃんは授乳前に飲ませて下さい。粉薬が上手く飲めない場合は、少量の水で練ったものを指先で赤ちゃんの頬の裏側につけたあと、白湯や母乳等をあげて飲ませてみて下さい。市販のゼリーの使用もOKです。吐き気が強い時は、無理に薬を内服させなくてもOKです

